

香港証券取引決済所および香港証券取引所は、本公告の内容について一切責任を負わず、本公告の正確性または完全性について一切表明を行わず、また、本公告の内容の全部または一部から発生し、または、それを信賴したことによるあらゆる損失に関する責任を明示的に否認します。



株式会社ダイナムジャパンホールディングス  
(日本で設立された有限責任会社)  
(証券コード: 06889)

お知らせ

**2015 年 6 月 24 日開催 定時株主総会 議決権行使結果**  
取締役会議長の変更  
取締役相談役の選任  
取締役および独立非常勤取締役の選任  
独立非常勤取締役の退任  
三委員会の委員、議長の変更

#### **2015 年 6 月 24 日に開催された 定時株主総会の議決権行使結果**

株式会社ダイナムジャパンホールディングス（以下「当社」といいます）の取締役会（以下「取締役会」といいます）は 2015 年 6 月 24 日に開催された第4期定時株主総会（以下「定時総会」といいます）において、2015年6月2日付けの定時総会の招集通知（以下「通知」といいます）に記載する全ての決議事項が当社の株主（以下「当社株主」といいます）による投票に基づき正当に可決された旨をお知らせいたします。

#### **議長の変更と取締役相談役の選任**

取締役会は、本年6月24日から、佐藤洋治氏が取締役会議長を退き、あらたに取締役相談役に選任されたこと、佐藤公平氏が取締役会議長に選任されたことをお知らせ致します。

#### **取締役の選任**

取締役会は森治彦氏が定時総会で当社の取締役に選任された旨お知らせ致します。この選任の効力は、2015年6月24日の定時総会後に生じます。

#### **独立非常勤取締役の選任**

取締役会は國友英昭氏と村山啓氏が定時総会で当社の独立非常勤取締役にそれぞれ選任された旨お知らせ致します。この選任の効力は、2015年6月24日の定時総会後に生じます。

#### **独立非常勤取締役の退任**

取締役会は、定時総会終結時に堀場勝英氏及び吉田行雄氏がそれぞれ当社の独立非常勤取締役を退任しましたのでお知らせ致します。

#### **三委員会の委員、議長の変更**

取締役会は、本年6月24日から、当社の監査委員会（以下「監査委員会」といいます）、指名委員会（以下「指名委員会」といいます）および報酬委員会（以下「報酬委員会」といいます）の構成が以下のように変更された旨お知らせ致します。

**(i) 監査委員会**

- (1) 吉田行雄氏は監査委員会の委員を退任しました。
- (2) 國友英昭氏は監査委員会の委員として選任されました。

**(ii) 指名委員会**

- (1) 佐藤洋治氏は、指名委員会の委員を退任しました。
- (2) 堀場勝英氏は、指名委員会の委員と議長を退任しました。
- (3) 佐藤公平氏は、指名委員会の委員として選任されました。
- (4) 加藤光利氏は、指名委員会の議長として選任されました。
- (5) 村山啓氏は、指名委員会の委員として選任されました。

**(iii) 報酬委員会**

- (1) 佐藤洋治氏は、報酬委員会の委員を退任しました。
- (2) 堀場勝英氏は、報酬委員会の委員と議長を退任しました。
- (3) 佐藤公平氏は、報酬委員会の委員として選任されました。
- (4) 加藤光利氏は、報酬委員会の議長として選任されました。
- (5) 村山啓氏は、報酬委員会の委員として選任されました。

**2015 年 6 月 24日に開催された 定時株主総会の議決権行使結果**

取締役会は 定時総会において、通知に記載する全ての決議事項が当社株主による投票に基づき正当に可決された旨をお知らせいたします。

定時総会において、定時総会の議長から、全ての決議事項に関する議決権の行使を投票に基づき行うよう要請がありました。

定時総会の日現在で、当社株式（以下「当社株式」といいます）の発行済総数は 742,850,360 株であり、これは定時総会に出席して、全ての決議事項に関して賛成、反対もしくは棄権する権利を当社株主へ付与する全ての当社株式数に相当しました。棄権票は、決議事項への投票総数に算入されておりますが、賛成票または反対票には含まれませんでした。香港証券取引所の証券上場適用規則（以下「上場規則」といいます）に基づき定時総会における決議事項への投票を棄権するよう要求されている当社株主はおりませんでした。

当社の株主名簿管理人であるコンピュータシェア・ホンコン・インベスター・サービスズ・リミテッド（Computershare Hong Kong Investor Services Limited）が票の集計を目的として定時総会における開票検査人を務めました。定時総会の決議事項に関する投票結果は以下の通りでした。

| 決議事項 |                        |                                 | 票数                           |                           |                  | 投票総数        |
|------|------------------------|---------------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------|-------------|
|      |                        |                                 | 賛成                           | 反対                        | 棄権               |             |
| 特別決議 |                        |                                 |                              |                           |                  |             |
| 1.   | 定款一部変更の件               |                                 | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
| 普通決議 |                        |                                 |                              |                           |                  |             |
| 2.   | 当社株式の割当、発行および取引の包括授権の件 |                                 | 565,263,660<br>(95.723441%)  | 25,253,828<br>(4.276559%) | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
| 3.   | 取締役9名選任の件              |                                 |                              |                           |                  |             |
|      | (i)                    | 取締役候補：佐藤 公平氏                    | 586,507,297<br>(99.320902%)  | 4,010,191<br>(0.679098%)  | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (ii)                   | 取締役候補：佐藤 洋治氏                    | 588,004,688<br>(99.574475%)  | 2,512,800<br>(0.425525%)  | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (iii)                  | 取締役候補：森 治彦氏                     | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (iv)                   | 非常勤取締役候補：牛島 憲明氏                 | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (v)                    | 独立非常勤取締役候補：高野 一郎氏               | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (vi)                   | 独立非常勤取締役候補：加藤 光利氏               | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (vii)                  | 独立非常勤取締役候補：<br>トーマス・チュン・キー・イップ氏 | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (Viii)                 | 独立非常勤取締役候補：國友英昭氏                | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
|      | (ix)                   | 独立非常勤取締役候補：村山啓氏                 | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |
| 4.   | 香港上場規則に基づく監査人選任の件      |                                 | 590,517,488<br>(100.000000%) | 0<br>(0.000000%)          | 0<br>(0.000000%) | 590,517,488 |

\*決議事項の全文は通知に記載されております。

投票数の3分の2以上の賛成票を得たため、上記の特別決議事項1は当社株主によって可決されました。投票数の過半数の賛成票を得たため、上記の普通決議事項2~4は全て当社株主によって可決されました。

## 議長の変更と相談役の選任

取締役会は、2015年6月24日より、佐藤洋治氏が取締役会議長を退任してあらたに取締役相談役に選任され、佐藤公平氏が取締役会議長に選任されましたのでお知らせ致します。佐藤公平氏は引き続き当社の代表執行役（以下「代表執行役」といいます）を務めます。

上場規則附属書類14に定めるコーポレート・ガバナンス・コードのコード規定A2.1は、議長と代表執行役の役割は別の者が担うべきであると定めています。しかし、取締役会は、佐藤公平氏が、取締役会議長と代表執行役の両方の立場から当社と当社子会社の発展のために強力で一貫したリーダーシップを発揮し、これは当社とその子会社の利益にかなうと考えております。さらに、取締役会は、独立非常勤取締役が過半数を占める現在の取締役会の構成に鑑みて、パワーバランスは保たれると考えております。

## 取締役の選任

取締役会は森治彦氏（以下「森氏」といいます）が定時総会で当社の取締役に選任された旨お知らせ致します。この選任の効力は、**2015年6月24日**の定時総会後に生じます。

森氏（62歳）は、**2007年6月26日**より当社の完全子会社株式会社ダイナム（以下「ダイナム」という）の取締役に務め、本年**6月18日**にダイナムの代表取締役に昇進しました。同氏は、コンプライアンス、リスク管理、内部統制並びに当社及び当社の子会社（以下「当社グループ」という）の監査に関連する事項について主たる責任を負っており、森氏は当社の経営戦略会議のメンバーでもあります。

同氏の当社グループへの参画は、**1998年11月**ダイナムの総務部にさかのぼります。**2000年8月**、森氏はダイナム法務部長として選任され、パチンコホール運営のコンプライアンス、リスク管理及び内部統制についての主たる責任者となりました。**2002年6月**、ダイナムの執行役員に昇進しました。同氏は**2007年6月**にダイナムの取締役に就任しました。

森氏は**1984年**に専修大学を卒業し法学士の学位を得ました。森氏は東京都の様々な法律事務所で**8年以上**、日本の会社法のコンプライアンスを専門に働きました。

当社は森氏と委任契約を締結しておりません。同氏の任期は約**1年**で当社の定款にしたがって**2016年**に開催される第**5期**定時株主総会の終結時に終了します。森氏の年間報酬は、報酬委員会が同氏の責務、経験、パフォーマンス等を勘案して、**37,427,000円**と決定されました。

本発表日現在で、森氏は受益的所有者として当社株式を**230,000株**保有しており、これは当社発行済株式総数の約**0.03%**に相当します。

上記で開示されるものを除き、本発表日現在で、**(a)** 森氏は当社の取締役、上級管理職、大株主又は支配株主と如何なる関係も無く、**(b)** 森氏は本発表日の直前の**3年**間に香港又は香港以外の証券取引所において有価証券を上場する企業の取締役に務めておらず、**(c)** 他に上場規則の規則**13.51(2)**に基づき開示の必要な情報は無く、また、**(d)** 他に森氏の選任に関して当社株主が留意すべき事項はありません。

取締役会はこの機に取締役に選任される森氏に対する歓迎の意を表したいと存じます。

## 独立非常勤取締役の選任

取締役会は國友英昭氏（以下「國友氏」といいます）と村山啓氏（以下「村山氏」といいます）が定時総会で当社の独立非常勤取締役にそれぞれ選任された旨お知らせ致します。この選任の効力は、**2015年6月24日**の定時総会後に生じます。

### 國友英昭氏

國友氏（64歳）は、**2003年7月**に、各種ブレーキ製品の手メーカーである曙ブレーキ工業株式会社（東京証券取引所市場第一部に株式上場（証券コード：7238））に入社し、経営企画部門担当役員補佐(兼)法務・株式グループ長に就任し、それ以降、**2007年末**まで、同社の法務・知財全般を指揮監督し、**2008年1月**以降は、経営企画部署において、ガバナンス、リスクマネジメントなどの分野を担当しています。同氏は、**2004年1月**には、シニアエキスパート（役員級ポスト）に昇格したが、**2010年8月**に退職年齢（60歳）に達したため、それ以降は、有期雇用契約社員として同社で勤務しています。

曙ブレーキ工業に入社する以前、國友氏は、**1974年4月**から**29年間**の長きにわたり、大手総合商社である丸紅株式会社（東京証券取引所市場第一部に株式上場（証券コード：8002））の法務部

門で、企業法務の業務を担当してきました。特に、1978年から2年間、会社派遣の留学生として、米国に留学した経験を生かして、それ以降、主に国際法務の分野で活躍してきました。1992年には、米国子会社の丸紅米国会社に出向し、1994年4月から4年間、同社法務部長を務め、また、1996年にはニューヨーク州弁護士資格を取得しました。

國友氏は、1974年3月に大阪大学の法学士を取得し、1979年6月には、ニューヨーク大学ロー・スクール比較法修士（MCJ）を取得しました。

当社は國友氏と委任契約を締結しておりません。同氏の任期は約1年で当社の定款にしたがって2016年に開催される第5期定時株主総会の終結時に終了します。國友氏の年間報酬は、報酬委員会が同氏の責務、経験、パフォーマンス等を勘案して、6,000,000円と決定致しました。

本発表日現在で、國友氏は当社株式を保有しておりません。

國友氏は、上場規則の規則3.13に定める独立性の基準を満たしていることを確認しました。

上記で開示されるものを除き、本発表日現在で、(a) 國友氏は当社の取締役、上級管理職、大株主又は支配株主と如何なる関係も無く、(b) 國友氏は本発表日の直前の3年間に香港又は香港以外の証券取引所において有価証券を上場する企業の取締役を務めておらず、(c) 他に上場規則の規則13.51(2)に基づき開示の必要な情報は無く、また、(d) 他に國友氏の選任に関して当社株主が留意すべき事項はありません。

## 村山啓氏

村山氏（60歳）は、1986年3月に株式会社ローソン（以下「ローソン」といいます）（当時は株式会社ローソン・ジャパン）（東京証券取引所市場第一部に株式上場（証券コード：7238））に入社し、以来殆どの期間を同社人事・教育部門で勤めました。2007年3月に同部門の責任者となり、2009年3月執行役員に就任しました。2013年2月より2年間は総務・法務部門を担当し、2015年3月執行役員委任期間満了と共に人事部門担当の常勤顧問に就任し、現在に至ります。

ローソンに入社する以前は、1978年4月に、香川県に所在する手袋等の服飾雑貨の製造・販売を行う、株式会社スワニーに入社し、韓国の生産子会社、東京・大阪の販売拠点等で、経理・営業部門で勤務致しました。

村山氏は1978年3月に専修大学の法学士を取得致しました。

当社は村山氏と委任契約を締結しておりません。同氏の任期は約1年で当社の定款にしたがって2016年に開催される第5期定時株主総会の終結時に終了します。村山氏の年間報酬は、報酬委員会が同氏の責務、経験、パフォーマンス等を勘案して、6,000,000円と決定致しました。

本発表日現在で、村山氏は当社株式を保有しておりません。

村山氏は、上場規則の規則3.13に定める独立性の基準を満たしていることを確認しました。

上記で開示されるものを除き、本発表日現在で、(a) 村山氏は当社の取締役、上級管理職、大株主又は支配株主と如何なる関係も無く、(b) 村山氏は本発表日の直前の3年間に香港又は香港以外の証券取引所において有価証券を上場する企業の取締役を務めておらず、(c) 他に上場規則の規則13.51(2)に基づき開示の必要な情報は無く、また、(d) 他に村山氏の選任に関して当社株主が留意すべき事項はありません。

取締役会はこの機に独立非常勤取締役を選任される國友氏及び村山氏に対する歓迎の意を表したいと存じます。

### **独立非常勤取締役の退任**

取締役会は、定時総会終結時に堀場勝英氏及び吉田行雄氏がそれぞれ当社の独立非常勤取締役を退任しましたのでお知らせ致します。

取締役会、堀場勝英氏及び吉田行雄氏は、この退任に関して当社株主に知らせる必要のある事項がないことを確認しました。

取締役会は、堀場氏及び吉田氏それぞれの在任中の貴重な貢献に感謝の意を表したいと存じます。

### **三委員会の委員、議長の変更**

取締役会は、本年6月24日から、監査委員会、指名委員会および報酬委員会の構成が以下のように変更された旨お知らせ致します。

#### **(i) 監査委員会**

- (1) 吉田行雄氏は監査委員会の委員を退任しました。
- (2) 國友氏は監査委員会の委員として選任されました。

#### **(ii) 指名委員会**

- (1) 佐藤洋治氏は、指名委員会の委員を退任しました。
- (2) 堀場勝英氏は、指名委員会の委員と議長を退任しました。
- (3) 佐藤公平氏は、指名委員会の委員として選任されました。
- (4) 加藤光利氏は、指名委員会の議長として選任されました。
- (5) 村山氏は、指名委員会の委員と議長として選任されました。

#### **(iii) 報酬委員会**

- (1) 佐藤洋治氏は、報酬委員会の委員を退任しました。
- (2) 堀場勝英氏は、報酬委員会の委員と議長を退任しました。
- (3) 佐藤公平氏は、報酬委員会の委員として選任されました。
- (4) 加藤光利氏は、報酬委員会の議長として選任されました。
- (5) 村山氏は、報酬委員会の委員と議長として選任されました。

取締役会の命を受けて  
株式会社ダイナムジャパンホールディングス  
取締役会議長 佐藤公平

2015 年 6 月 24 日、日本国、東京

本公告の作成日において、当社の常勤取締役は佐藤洋治氏、佐藤公平氏および森治彦氏、当社の非常勤取締役は牛島憲明氏、当社の独立非常勤取締役は、高野一郎氏、加藤光利氏、トーマス・チュン・キー・イップ(Thomas Chun Kee YIP)氏、國友英昭氏および村山啓氏です。

\*本公告は、英語の原文を参考のために日本語訳したものです。日本語版と英語版に相違がある場合は英語版が正しいとみなされます。翻訳による誤解はいかなる場合においても株式会社ダイナムジャパンホールディングスの責任とはされませんのでご了承下さい。